

# 着mono通信

yoroduya

2026・1  
vol.88



よろづ屋  
着物・和のこと Salon

原町本店  
〒975-0003  
南相馬市原町区栄町2-83  
TEL: 0244-24-2929

いわき店  
〒970-8026  
いわき市平三倉69-8 第2地産ビル1F  
TEL: 0246-85-5298



## 謹賀新年



謹んで新春のご挨拶を申し上げます。

昨年もたくさんのお客様に支えられ、原町店・いわき店共につつ  
がなく営業できしたこと、心より感謝申し上げます。今年も着物好き  
のお客様とともに、楽しさと喜びに満ちた一年になるように、ス  
タッフ一同全力で取り組んで参ります。本年は午（うま）年。勢い  
よく駆ける馬の姿になぞらえ、物事が前へ進み、運が巡る年といわ  
れています。

2026年が皆さまにとって、実り多く「うまくいく」一年となり  
ますよう、心よりお祈り申し上げます。



## よろづ屋主催 第3回「ちょっとしたパーティー」

毎年恒例となりました「ちょっとしたパーティー」を今年も開催いたします。  
好きな着物を着て、美味しいお食事を食べて楽しいひと時を過ごしましょう。  
着物であればなんでもOK！着たいものを着たいように思いっきり楽しんでください！！



日時：2026年2月8日（日）  
午前11時～午後2時頃まで  
場所：ホテル丸屋グランデ（原ノ町駅前）  
南相馬市原町区旭町2丁目28  
参加費：お一人 10,000円  
(お食事代・お土産付き)



お申し込み：1月31日まで  
原町本店にお申し込みください  
Tel 0244-24-2929



# < お客様コーディネート紹介コーナー >

当店のInstagramやFacebookなどで紹介させていただいております、お客様のコーディネートをこちらのコーナーでもご紹介します！

米沢・斎英織物のトップ染の真綿紬に帛撰の洒落袋帯。紫のグラデーションが美しい紬に、小物は補色となる黄色を使用してモダンな帯を際立たせています。



黒の江戸小紋に西陣の名古屋帯。シンプルな着物だからこそ、帯もシンプルにすっきりとしたコーディネートです。帯締めと帯揚げの色使いもGOODです。



本藍染の色無地にとなみの袋帯。黒地に黄色の鮮やかな花が描かれた帯は花弁のブルーがアクセントになり、藍の色無地に映えています。



ブルーの小花が織り込まれたお召しに江戸紅型のハサード。帯まわりの小物もカジュアルな雰囲気で、明るい色を使用し帯を際立たせています。

## <きもの語 辞典>への巻

着物に関して、わからない言葉や知りたい言葉などたくさんあると思います。専門用語が飛び交う中で？？に思うこともありますよね。そんな着物にまつわる言葉を集めて簡単にご紹介していくコーナーです。

**<兵児帯（へこおび）>** 帯の一種で浴衣などに用いる軽装な帯。明治維新の際に薩摩藩の青年（兵児）が洋装の上に締めていた、しごき帯（腰布）が名称の由来です。現代では男性用に限らず、子ども用、女性用などもあります。柔らかい布が特徴で、リボン感覚で結べます。

**<べた>** 着尺一反に織られた総絣のこと。蚊絣や亀甲絣だけで一反にびっしりと絣を織り出し、遠目には無地に見えます。80亀甲、100亀甲、160亀甲、200亀甲があり、絣数が多いほど絣が細かく手技が必要です。

**<別珍（べっちん）>** 綿糸で織られたビロードの一種で「ベルベティーン」ともいいます。和装では足袋や花緒、丹前の掛け衿などに用いられます。現在では生産数が少なく希少になりつつあります。

## <きもの歳時記> ～知って楽しい和の知識～ 初絹（はつぎぬ）とは？



新しい年を迎えて初めて身にまとう絹の着物や帯のことを指す言葉で、古くから新春の装いとして大切にされてきました。新年に清らかな気持ちで新しい絹をまとうことは、一年の無事や繁栄、装う人の幸福を願う“駿(げん)担ぎ”とされています。

絹は古来より、神事や晴れの場に用いられてきた特別な素材です。光沢やしなやかさ、美しさは「清浄」や「豊かさ」の象徴とされ、身にまとうことで邪気を払い、福を招くと考えられてきました。そのため初絹は、単に新しい着物というだけでなく、新しい年の運気を呼び込む装いとして位置づけられてきました。初絹をまとうことは、装いを新調する以上に、年の始まりを丁寧に迎える日本人の美意識そのもの。新しい絹に袖を通すひとときには、静かな高揚感とともに、未来への願いがそっと織り込まれているのです。



・・・女将のつぶやき・・・

サービスエリアや道の駅、立ち寄るたびに食べたくなるもの…そう、それは女将の大好物「ソフトクリーム」です。ただ、ソフトクリームならなんでもいいのではなく、そこにも食いしん坊のこだわりがあります。バニラな感じよりミルク系が好きです。トップ5に入るのが、常磐自動車道・守谷SA（下り）の外にある売店、道の駅そうまの殿様ソフト、東北自動車道・鶴巣PA（下り）、いわき市の木村ミルクプラント、日本橋のコレド室町テラス1Fのイシヤ日本橋（白い恋人のメーカーさん）です。冬でも食べたいソフトクリーム、ぜひ皆様もご賞味ください。ちなみに写真は守谷SAのです！！

